

小川仙月さん学習会@水戸

「はじめて聞く原発のお話」

茨城県東海村には、1978年11月28日から稼働している東海第二原発があります。311以降、停止している原発ですが、2017年11月24日に20年運転延長申請を原子力規制委員会に提出しました。今年のはじめには、原子力規制委員会から、新規性基準に適合し再稼働しても良いという合格証が届く予定との報道もありました。

今回の学習会では、原発の基本的な知識や311の時に東海第二原発がどのような状況だったのか、そしていま、再稼働の手続きはどのような所までできているのかをお話しさせていただきます。



◆講師：小川 仙月(おがわ せんげつ)

1964年生まれ。筑波大学卒。
1986年、チェルノブイリ原発事故の被害を知り、反原発運動に関わるようになった。
1990年に、チェルノブイリ被害の現地・白ロシア共和国(現ベラルーシ)を訪れる。日本の原発でも公衆被害をもたらす事故が起きる可能性があるかと訴え続け、県内各地で学習会を重ねている。
2015年より脱原発ネットワーク茨城・共同代表。

Twitter ツイッター @ogawabfp

著書：「白ロシアからの手紙」

【日時】

2018年 3月14日 (水)

1回目 10:00~12:00 (開場 9:40)

2回目 14:00~16:00 (開場 13:40)

3回目 18:30~20:30 (開場 18:10)

(各回とも講義内容は同じです)

【内容】

データに基づく図表や新聞記事などを使った90分の講義、質疑応答(30分)

【会場】

みと文化交流プラザ(五軒市民センター)
501会議室(5階)

水戸市五軒町1-2-12 029-224-8221

*駐車場の台数が限られておりますので、近隣駐車場もしくは公共交通機関をご利用ください

【定員】

各回40名 お子様連れ可(託児はありません)

【参加費】

500円(資料代含む) 会場でお支払い下さい

主催：小川仙月さん学習会@水戸 事務局

お申し込み、お問い合わせ：090-1799-4372(みさわ)
rose_mm29@icloud.com